



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月31日

上場会社名 株式会社トーメンデバイス 上場取引所 東  
 コード番号 2737 URL <https://www.tomendevices.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妻木 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 原 英記 TEL 03-3536-9150  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	332,246	△3.3	10,779	20.6	5,861	△25.1	4,369	△24.9
2022年3月期第3四半期	343,689	52.5	8,940	164.4	7,822	119.3	5,820	120.4

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 6,159百万円 (△4.3%) 2022年3月期第3四半期 6,437百万円 (177.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	642.46	-
2022年3月期第3四半期	855.87	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	139,595	43,483	30.4	6,249.77
2022年3月期	116,990	39,364	33.0	5,673.96

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 42,504百万円 2022年3月期 38,589百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	300.00	300.00
2023年3月期	-	0.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	300.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	△4.9	11,000	3.5	7,000	△17.4	5,500	△13.8	808.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2023年1月31日）に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	6,802,000株	2022年3月期	6,802,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	963株	2022年3月期	935株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	6,801,044株	2022年3月期3Q	6,801,161株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
3. 補足情報 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響、物価高による購買意欲の減退が継続したものの、政府による旅行支援、昨秋より新型コロナの水際対策の緩和など、社会経済活動の正常化の動きが見られました。また、世界経済においては、ウクライナ情勢をはじめとした地政学リスクや原材料価格の上昇、欧米ではインフレ対策での急激な金利上昇による投資意欲の減退、中国においては、昨年末のゼロコロナ政策の大幅な緩和によるコロナ感染者の急拡大など、先行き不透明感は継続しております。

エレクトロニクス業界におきましては、車載やデータセンター向け等の半導体需要は堅調に推移したものの、テレビ、PC、スマートフォン等の消費者向け半導体需要は依然として積み上がった在庫の調整が続いており、当社の主要取扱い製品であるメモリー製品において供給過剰による価格下落がありました。

このような状況下、当社グループは、主にデータセンター・ストレージ向けNAND FLASH製品、国内においては、SiP（システム・イン・パッケージ）ビジネスおよびファウンドリービジネス等の売上が拡大したものの、PC向けDRAM、スマートフォン向け高精細カメラ用CIS（CMOSイメージセンサー）、スマートフォン向け有機ELおよびテレビ・モニター向け液晶パネル等の売上が減少したことから、売上高は3,322億46百万円（前年同期比3.3%減）となりました。また、為替相場の影響から、売上総利益が増益となったこと、価格下落の環境のなか一定の利益を確保したこと等により、営業利益は107億79百万円（同20.6%増）、経常利益は58億61百万円（同25.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億69百万円（同24.9%減）となりました。

なお、品目別の実績については、7ページの「3. 補足情報（品目別の実績）」をご参照下さい。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産の残高は、1,395億95百万円（前連結会計年度末比19.3%増）となりました。これは主に商品、前渡金が増加したことによるものです。

負債の残高は、961億12百万円（同23.8%増）となりました。これは主に短期借入金が増加したことによるものです。

純資産の残高は、434億83百万円（同10.5%増）となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、配当金の支払、為替換算調整勘定の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響、為替の動向等不透明な状況ではありますが、第3四半期連結累計期間の実績および今後の当社を取り巻く市場環境の動向を踏まえ、2022年4月26日に公表した通期連結業績予想数値から修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2023年1月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,713	9,651
受取手形及び売掛金	58,507	62,095
電子記録債権	7,093	1,676
商品	40,163	58,118
前渡金	208	4,830
預け金	1,503	1,045
その他	808	397
流動資産合計	114,998	137,815
固定資産		
有形固定資産	399	376
無形固定資産	82	93
投資その他の資産	1,509	1,309
固定資産合計	1,991	1,779
資産合計	116,990	139,595
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	47,884	41,479
短期借入金	9,500	46,983
未払法人税等	1,249	1,118
前受金	425	1,496
賞与引当金	330	118
未払金	14,981	3,325
その他	2,722	863
流動負債合計	77,094	95,385
固定負債		
退職給付に係る負債	490	499
繰延税金負債	0	0
その他	40	226
固定負債合計	531	726
負債合計	77,625	96,112
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,054	2,054
利益剰余金	34,786	37,115
自己株式	△2	△2
株主資本合計	36,838	39,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	177	160
繰延ヘッジ損益	△237	125
為替換算調整勘定	1,810	3,052
その他の包括利益累計額合計	1,750	3,337
非支配株主持分	775	978
純資産合計	39,364	43,483
負債純資産合計	116,990	139,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	343,689	332,246
売上原価	332,325	318,814
売上総利益	11,364	13,432
販売費及び一般管理費	2,423	2,653
営業利益	8,940	10,779
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	18	18
持分法による投資利益	24	2
その他	26	17
営業外収益合計	73	41
営業外費用		
支払利息	77	843
債権売却損	371	216
為替差損	719	3,873
その他	22	26
営業外費用合計	1,191	4,959
経常利益	7,822	5,861
税金等調整前四半期純利益	7,822	5,861
法人税等	1,834	1,354
四半期純利益	5,987	4,506
非支配株主に帰属する四半期純利益	166	137
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,820	4,369

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,987	4,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	△17
繰延ヘッジ損益	△48	362
為替換算調整勘定	516	1,307
その他の包括利益合計	449	1,652
四半期包括利益	6,437	6,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,244	5,956
非支配株主に係る四半期包括利益	192	202

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### 3. 補足情報

(品目別の実績)

品目別	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減率 (%)	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)
メモリー	247,648	72.1	259,877	78.2	4.9	338,953	73.2
システムLSI	76,579	22.3	52,461	15.8	△31.5	97,323	21.0
半導体小計	324,227	94.3	312,338	94.0	△3.7	436,276	94.2
ディスプレイ	11,002	3.2	7,348	2.2	△33.2	14,673	3.2
その他	8,460	2.5	12,560	3.8	48.5	11,873	2.6
合計	343,689	100.0	332,246	100.0	△3.3	462,822	100.0

(メモリー)

PC向けDRAMの売上が減少したものの、データセンター・ストレージ向けNAND FLASH製品の売上が拡大したことから、この分野の売上高は2,598億77百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

(システムLSI)

国内市場において、SiPビジネスおよびファウンドリービジネスの売上が拡大したものの、中国市場において、スマートフォン向け高画素CISの売上が減少したことから、この分野の売上高は524億61百万円（同31.5%減）となりました。

(ディスプレイ)

スマートフォン向け有機ELおよびテレビ・モニター向け液晶パネルの売上が減少したことから、この分野の売上高は73億48百万円（同33.2%減）となりました。

(その他)

国内市場において、工作機等向けバッテリー等の売上が減少したものの、海外市場向けに、テレビ向けバックライト用LEDの売上が伸びたことから、この分野の売上高は125億60百万円（同48.5%増）となりました。

(ご参考)

「メモリー」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

DRAM、NAND FLASH、MCP（マルチチップ・パッケージ）、SSD（ソリッドステートドライブ）等

「システムLSI」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

SoC（システム・オン・チップ）、DDI（ディスプレイドライバーIC）、CIS（CMOSイメージセンサー）、PMIC（パワーマネジメントIC）、SiP（システム・イン・パッケージ）等

「ディスプレイ」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

LCD（液晶パネル）、有機EL等

「その他」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

LED、MLCC（積層セラミックコンデンサ）、バッテリー、設備等